

[戻る](#)

<環境保全に関する取組状況の紹介>

東レテクノ株式会社

東レテクノ(株)は、東レ(株)滋賀事業場の敷地内にあり、環境保全の取り組み、およびISO14001(平成11年9月取得)については、滋賀事業場の部門と位置づけて、推進しています。

事業場の環境方針及び環境目標を基に、東レテクノで環境目的、環境目標を設定して推進しています。

1. 廃棄物削減の推進

廃棄物の分類(プラスチック類、廃油、廃酸、廃ガラス、金属類等)をして、焼却や排水、廃棄の減少で、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染の減少と資源の損失に努め、紙リサイクル率の推進をして、古紙焼却による大気汚染の減少や、資源保護に貢献する。

1) 廃棄物量を前年実績量3%削減

- 平成13年度3217kgから平成14年度3120kgで推進しています。
ISO14001取得以来の合計では、10%の削減を行いました。

2) 紙リサイクル率の推進

- リサイクル率90%
使用量の削減、再利用(裏面コピーの利用)を実施しています。

2. 省エネルギーの推進

電気、ガス、蒸気、水の省エネは、東レ滋賀事業場で、目標設定して推進していますが、当社で具体的には、昼休み中の蛍光灯の消灯率を90%以上に目標を設定して消灯のチェックリストで記録し効果を把握しています。

3. 対境トラブルゼロの推進

環境苦情件数をゼロにする。

当社では、環境調査、環境分析業務の上から、特に環境苦情を出さないよう努めています。排水管理では、pH監視装置による常時モニターと共に、年2回の排水分析を行っています。